

Web日記拡大版

平成27年11月18日(水)

イキイキわくわく音楽会



北海道札幌市に拠点を置き、全国で音楽会を公演している「パフ・ファミリー」を招いて、「イキイキわくわく音楽会」を開催しました。リズムに合わせた手拍子で気分はぐんぐんと急上昇。マイムマイムの踊りでは、ぼくもわたしもと踊り出す子どもたちが続出。その後「ゲラゲラポーのうた」「夢をかなえてドラえもん」など、子どもたちが知っている曲が演奏されると、子どもたちは大きな声で歌いました。

勉強を忘れない魔法の歌の紹介がありました。「お、べん、きよ、おべんきよしましよ。お、べん、きよ、おべんきよしましよ。」とリズムに乗って歌う歌でした。先生方にも歌ってもらおうと、子どもたちが指名したのは、若手の男性教員でした。「お、べん、きよ、おべんきよしましよ。お、べん、きよ、おべんきよしましよ。」子どもたちは、先生に負けまいと大きな声で歌いました。出演者から、実はこの歌の後にはかけ声があると教えてくれました。歌の後に「嫌だ」と合いの手を入れるのです。「お、べん、きよ、おべんきよしましよ。お、べん、きよ、おべんきよしましよ。」すると、子どもたちは全身を使って「嫌だ」と合いの手を入れました。すごい迫力でした。

80分間があっという間に過ぎ、これで音楽会を終わりますの声に、子どもたちからアンコールが掛かりました。「すっごく、楽しい。もっと聞きたい。」と話す子どもたちは3度目のアンコール。うれしいことに、子どもたちの願いにパフ・ファミリーの方々が応えてくれました。とっても楽しい音楽会でした。



「みんなが知っている曲がたくさんで、とても楽しかったです。ありがとうございました。昨日「パフ・ファミリー」の公式サイトを調べてみました。北海道の札幌市を拠点として北海道産音楽会を公演していることを初めて知りました。「パフ・ファミリー」は1982年に創立し、以後33年間活動していることも知りました。全国公演を始めたのは2005年、北海道から沖縄まで、なんと3400か所以上で公演をしていることに驚きました。これからがんばって公演を続けてください。今日の音楽会で、さらに音楽に関心をもつようになりました。ありがとうございました。」